



毎朝の健康チェックをお願いします

暦の上ではもうすぐ立春ですが、一年で一番寒い時期になりましたが、子どもたちはそんなことは関係なくマラソン・縄跳び・砂遊び・乗物遊び等の外遊びを楽しんでいます。先月の積もった雪は子どもたちには最高のプレゼントになりました。手足が冷たいのも忘れ歓声あげつつ遊ぶ子どもたちの姿はとても可愛らしくて微笑ましいものですね。

これからは、年齢ごとの大事なまとめの時期になります。友達や身の回りのものに積極的に関わりを持ち、より豊かな感情や感覚を育てて充実ある園生活支援を進めていきたいと思えます。

季節性のインフルエンザが流行しています。「しっかり食事、ぐっすり睡眠」を心がけ、外から帰ったら手洗いうがいを忘れずに、もうすぐやって来る進学、進級の季節を元気に迎えたいですね。

市の保育課から登園前の健康チェック表が配布されました。お仕事の都合があると思いますが、「お子さまの健康を守るために欠席後の登園の目安は、症状がなくなり24時間経ってから。」無理をするとかえって症状が悪化し、お休みが長引くので注意して下さいとのことです。

節分とヒイラギとイワシ... お店屋さんが開店!



昔は季節の変わり目には、悪いことが起きると信じられていました。立春の前の節分の日には、新しい季節が始まる前に悪いことを追い払おうと、トゲトゲのヒイラギの枝に臭いのきついイワシの頭を刺して、戸口に飾るようになったとか。“とげやにおいが悪い鬼を追い払ってくれる”と考えられていました。



まつ組では、どんなお店屋さんをしたいのか、みんなで話し合いました。スーパー、お花屋さん、遊園地、アクセサリー、おもちゃ屋が開店します。さくら1組、うめ組、たけ組さんもいろいろな商品を作り、まつ組のお店屋に並べます。商品作りも、買い物体験も楽しく展開されます。あづま駄菓子屋さん、うさぎくみ、りすくみの食べ物屋さんも開店します。

行事予定

日	曜	行事名
1	木	豆まき
2	金	まつ組 社会科見学
3	土	
4	日	
5	月	集会
6	火	
7	水	英語・体操遊び
8	木	
9	金	雪遊び(菅平・大松山)
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	身体測定
14	水	英語遊び
15	木	避難訓練
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	集会
20	火	お誕生会
21	水	英語・体操遊び
22	木	お店屋さんごっこ
23	金	卒園・修了写真撮影
24	土	
25	日	
26	月	集会
27	火	領域活動
28	水	英語遊び

3月24日(土)は卒園式です
詳細は後日お知らせします

まつくみカルタ大会



2月の経験と活動

年齢	内容
0歳児	○保育者と触れ合いながら、遊ぼうとする。 ○寒さに負けず、健康的に過ごそうとする。
1歳児	○季節の行事に積極的に参加し、楽しむ。 ○身体を十分に動かし、寒い冬を健康的に過ごそうとする。
2歳児	○寒さに負けず、戸外で身体を動かしてあそぶことを楽しむ。 ○身の回りのことを自分でやってみようとする。
3歳児	○身の回りのことを自分でできる喜びを感じ、自信を持とうとする。 ○冬の自然に触れ、元気よく体を動かして遊ぼうとする。
4歳児	○友達を誘い合って、冬の遊びを楽しむ。 ○友だちと一緒に、共通の目標に向かって、自分の力を発揮して遊ぶことを楽しむ。
5歳児	○季節の行事の意味を知り、意欲的に取り組んでみようとする。 ○平仮名や数字に親しみ、生活の中で使ってみようとする。
混合組	○氷や雪に触れ、冬の自然を楽しむ。 ○お店屋さんごっこを心待ちにしながら、品物づくりやお財布作りなどの準備を楽しむ。

子どものやってみたい! 気持ちを大切に

幼児期になりますと、大人の真似をしたがり、お手伝い等もやりたがるようになります。子どもに「やってみたい!」と言われた時は、子どもの興味に合わせて、お手伝いをさせましょう。そして、「火や包丁を扱わせるのは危ない」「二度手間になりそう」「もう少し大きくなってから...」と考えないで、お手伝いは子どもがやりたい時にやってもらうが一番。幼児期から簡単なことをさせ、習慣づけていきます。①見本を見せる→やり方を見せた後は危険がないように見守ることが大切です。上手いかなかったときは叱らずにどうすればいいのかを伝えましょう。②継続的に→家庭の中で役割を持つことは、子どもにとって大切なことですので、習慣づけましょう。③感謝の気持ちをつたえる→「上手にできたね」「助かったよ」「ありがとう」などの言葉をかけてあげましょう。子どもにとって褒められたり感謝されたりすることは、自信に繋がり、また、お手伝いを続ける動機にもなり

